

第2期 郡山市6次産業化推進計画(案)

(郡山地域産業6次化推進事業)



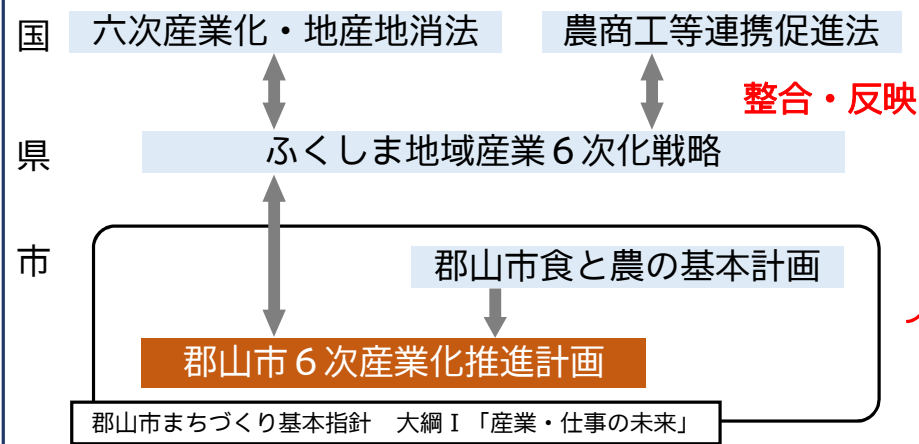
2022年11月 定例市長記者会見
資料5 農林部、産業観光部
保健福祉部、農業委員会

6次産業化推進計画とは

★本市の農林水産業の更なる振興に向け、農林水産物に新たな付加価値を生み出し、事業者の所得向上と経営安定、雇用創出を図るため、農林漁業（1次）と異業種（2次、3次）との相互参入を促進する指針

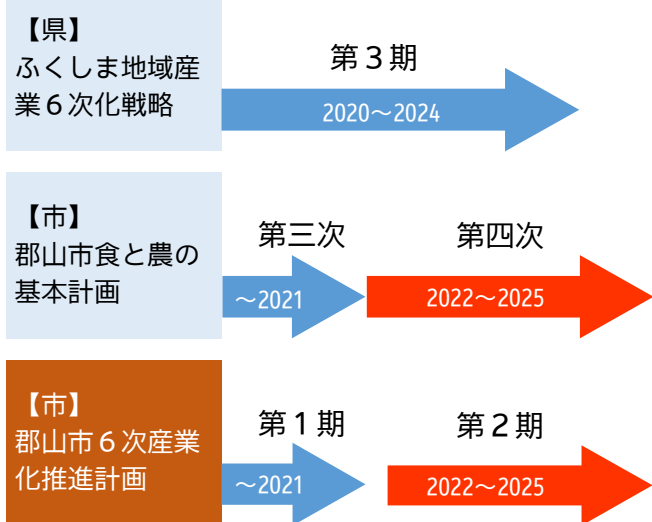
計画の位置づけ

★「六次産業化・地産地消法」に策定が努力義務化された計画
★本計画に基づき実施した民間等事業は国の補助割合が1/2となる。
(通常ソフト1/3、ハード3/10)



策定の方針

★「ふくしま地域産業6次化戦略」や「郡山市食と農の基本計画」の内容を踏まえ、整合性を図る形で策定



第2期 郡山市6次産業化推進計画

広域連携、有機農業、DX、SDGs、輸出、法人化、農福連携などを反映

基本方針

innovation
「イ農バージョン こおりやま」…広域圏が一丸となり取り組む。
あらゆる業界の垣根を乗り越え6次産業化によるイノベーションが起こるよう

推進方策

マーケットメイキング ネットワークづくり DX 輸出 法人化 食育 農福連携

目指す方向性

1 マーケットメイキング (市場づくり)

- 販路拡大対策の強化
 - 商談機会の充実
 - DX、ウェブやSNS活用(ネット通販等)
 - 食の安全・安心の対応及び啓発
 - 貿易関係機関と連携した輸出サポート
 - マーケットメイキング視点の市場開拓
- 地域内利用の推進
 - 地元産食材の利用促進
 - 対面販売推進と直売所等への支援
 - 地産地消の機運醸成
- 観光等関連分野との連携強化
 - 食をテーマとした着地型観光の推進
 - 観光資源を活用した特産品の販売促進
 - グリーンツーリズム等の推進
 - 旅館・ホテル等地域の活用
 - 連携による新たな価値創出

2 モノづくり

- 地域資源の掘り起こし
 - 原材料供給体制の強化
 - 地域自らが考える機会の創出
 - 脱炭素化に向けた有機農業推進
 - 米粉の普及推進(新商品開発)
- 市場競争力を有する商品づくりの推進
 - 市場ニーズを捉え、事業規模(個人・法人)や特色に応じた6次化推進
 - 地域内完結による高付加価値化
 - 消費者視点による商品開発
 - 機能性表示食品制度を活用
 - DXによる省力化・品質向上
 - 輸出を視野に入れた商品開発
- ブランド力の強化
 - 優良商品の情報共有
 - 「発酵食品」のブランド力強化

3 人づくり

- 人材の育成と法人化の推進
 - 6次化を担う実践者の養成(園芸振興センター活用)
 - 事業体の育成と法人化の推進
 - 異業種からの農業参入
 - 地域の核となるキーパーソンの養成
 - 農福連携の推進
- 食を通じた意識啓発
 - 家庭・地域・学校等による食育の推進
 - 若者等の取り組みに対する支援
- 情報の共有化
 - 各種支援事業の情報提供
 - 産学官金福士の連携情報の把握と発信

本市における「6次産業化」の考え方

★農福商工連携や観光を含めた裾野の広い6次産業化



策定経過と今後のスケジュール

